



西村伊作 1933年頃



真子と七分 1903年



太平洋食堂 1904年



自邸前で 伊作(左) 真子(右) 1910年



自邸Ⅲの新築現場 1914年



自邸Ⅲ前の伊作一家 1920年



オートバイと真子(左から二人目)



クラシックカーに乗る七分

大正グラフィティー Taisho Period Graffiti

文化学院
創立者

西村伊作と二人の弟たち

Isaku Nishimura and his
two younger Brothers

西村三兄弟は老成することなく、あたかも青春の如く時代を駆け抜けた

絵画・教育・建築・陶芸 Paintings / Education / Architecture / Pottery

2016年6月11日(土)～11月6日(日)

開館時間：10:00～17:00 水曜休館(7月15日～9月15日無休)



軽井沢 ルヴァン美術館

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 957-10
Tel: 0267-46-1911 Fax: 0267-46-1910

東京事務所: 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-14
Tel&Fax: 03-3401-8896 <http://www.levent.or.jp>



今年はルヴァン美術館開館 20 年にあたります。記念の企画展として、西村伊作の絵画・陶芸や、建築・教育など社会での活動、戦中の様子などについて紹介し、加えて二人の弟たち、真子（マーク）七分（スティーブン）についても遺された写真・絵画を展示します。伊作が最も活躍した大正デモクラシー期は、人々が家庭生活のあるべき姿を真剣に模索した時代でした。そのような時、彼は生活の器である「住宅」や、子供たちの「教育」の理想を具体的に示し、一躍「時の人」となったのです。1921(大正 10) 年、彼は与謝野晶子らの協力を得て『文化学院』を創立すると共に、自ら事務所を開き住宅を主とする建築活動を行いました。彼はまた、自身の生活の中に絵画や陶芸の創作など「芸術」を取り入れ日常を豊かにするとともに、創意工夫を凝らして改善された「生活」そのものも「芸術」と考え、その創造を自らの喜びとしました。このような生活の中で、彼は何げない近隣の風景や発展し変わりゆく町の姿を描きました。今回これらの未発表の伊作の絵画も多数展示します。

この企画展で紹介した伊作の主張や姿勢が、今後の日本人の日常生活を考える上で、示唆に富んだものとなれば、幸いに存じます。

ルヴァン美術館



「自画像」 1913 年

西村伊作 (1884-1963)

和歌山県新宮市に生まれ、幼くして熱心なクリスチャンであった両親を震災で失い、山林主の母方の西村家の養子となり、その遺産を引き継ぎました。青年期から独学で絵を描き、陶器を作り、欧米のモダンリビングを取り入れた自邸を設計して住み、またアメリカ留学を終えて帰国した医師である叔父、大石誠之助と本格的に生活の改善、欧米化を推進しました。多くの芸術家たちと交わり、「生活を芸術として」を実践すると同時に、多くの著作によって大正期の人々に新しい生活を啓蒙し続けました。家庭生活を大切にしたい伊作は、教育にも熱心に取り組み、1921(大正10)年、私財を投じて東京神田駿河台に自由な教育で知られる「文化学院」を創立し、生徒一人一人の個性を尊重し、自由に育む教育を実践しました。その自由さは戦前二度にわたり公権力の弾圧を受けますが、自らの理想を貫き通した生き方は、大正期を代表するモダニストとして、現在もなお多くの人々に感銘を与えています。

伊作の弟 真子・七分



大石真子 (1887-1925)

奈良県下北山村に生まれる。4 歳にして濃尾大地震により両親を失い、祖母の西村家に引き取られる。後に叔父・玉置西久方に預けられる。同志社卒業後、アメリカへ留学。1909 年帰国。アメリカで購入したモーター・サイクルで伊作と共に叔父・大石誠之助を見舞うため上京。結婚後、勝浦の家で暮らす。



大石七分 (1890-1959)

名古屋市熱田に生まれる。1 歳にして両親を大地震で失う。叔母・大石くわに預けられる。16 歳で渡米し、ボストンの高校に入学。帰国後、二科展出品。東京に自邸を購入。その後、家族で渡仏。東京・阿佐ヶ谷に伊作の自邸を設計、監修する。自ら設計した家を世田谷・大原に建て、息子家族と住む。

伊作未公開絵画 油彩・水彩



「白い花」 水彩



「サイロのある畑」 油彩

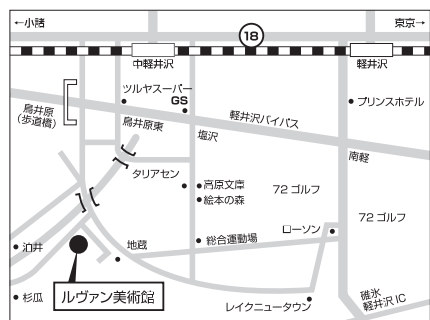


「木船のある海辺」 水彩

入場料 大人：800円 大学・高校生：600円 中学・小学生：400円 (団体割引、身障者割引あり)

春のアートフェスティバル	子どもたちの作品展示 10:00~17:00 入場無料	4月29日(金)~5月5日(木)
ローズフェスティバル	10:00~17:00 会費：2,000円(各種特典あり)	6月18日(土)~7月3日(日)
-バラとお茶の会-	フラワーアレンジメント体験教室：捧泉美 10:00~16:00	7月2日(土)
新夏休み体験教室	木工教室 10:00~16:00	7月23日(土)・24日(日)
	講師：永島秀之 材料費込：1,000円 (制作時間約 40分)	
サマーコンサート	① 近藤和花 ピアノコンサート	8月 7日(日)
	② ボサノバ/サバトス (木村純・三四郎)	8月13日(土)
	③ 一噌幸弘(能管・笛)/高木潤一(ギター)/勝海登(能楽観世流シテ)	8月27日(土)
	④ アルトイノ(酒井はな・島地保武)/山田路子(笛)	9月18日(日)
	①③④ 開場 16:30 開演 17:00 ビュッフェなし、開演までカフェ利用可。	
	②のみ 開場 18:00 開演 18:30 ビュッフェ(予約制 先着30名) 17:00~	1,800円
	入場料：3,000円(中学生以下1,500円) ワンドリンク付き	
	③④は軽井沢ベッツ福祉協会チャリティコンサート	
	※コンサート開催日のみ、美術館は16:00に閉館致します。	
秋のアートフェスティバル	スケッチ大会・トールペイント体験教室	10月9日(日)
	10:00~17:00 中嶋祐子(L'Atelier Fleur) 1,000円	
	美術館展示説明 西山修司(建築史家)	7月23日(土)、10月9日(日)
	14:00~(要入館料)	

- JR 長野新幹線「軽井沢駅」下車 または、乗継ぎ しのの鉄道「中軽井沢駅」下車で 3km ※夏期は両駅より路線バス運行
- 上信越自動車道「碓氷・軽井沢 IC」より 12km 軽井沢バイパス 18号「鳥井原」交差点(歩道橋)より杉爪方面へ 1.5km
- 駐車場 20台収容



☆ カフェテラス Cafe Le Vent、ミュージアムショップ Le Vent は常時ご利用いただけます。

割引券

このチラシ持参の方は4名様まで100円割引させていただきます。